

# 市政の窓



No.62

## まちづくりの全力投球

平成28年は、近年、記憶にない温暖で穏やかな年明けとなりました。1月の主要行事であります消防出初式や成人式、健康マラソン大会は、好天の下での開催となり、いずれも心に残る大変素晴らしい出来栄でした。参加者のみならず準備・運営に携わられた関係各位には、感激と達成感もひとしおのことと推察いたします。

今年、市制施行10周年の記念すべき年であります。先月23日には、ふれあいパーク八日市場で「匠瑳市制施行10周年記念日イベント」を開催。セレモニートの後、ふれあい散歩のさか

太鼓、ソーサマンショーのほか、ふれあいパーク八日市場の協力による商品10パーセント割引セールが行われ、多くの市民や来場のお客様とともに満10歳の誕生日をお祝いいたしました。節目の年を迎えるに当たり、昨年よりさまざまな記念行事を行ってまいりましたが、中でも市制施行日100日前から実施してきた「カウントダウン事業」では、市民の皆さんの笑顔あふれる写真から、祝福してくださる温かいお気持ちや伝わり、大いに感銘を受けました。ご協力を深く感謝申し上げます。

また、合併記念事業である「そうさ記念公園」の造成工事も先月完成し、園内の芝生が一面緑の絨毯に色づく季節を今から心待ちにしております。

今年の干支「申」は、山の神の使いともいわれ、「病が去る」「災いが去る」など、縁起の良い動物とされています。猿といえば、「見ざる、言わざる、聞かざる」の人生訓を説いた三猿の教えが有名ですが、市政の先頭に立つ私といたしましては、社会情勢や地域の実情を見て把握し、市民の皆さんと意見を交わし合い、その声にきちんと耳を傾ける「見ざる、言わざる、聞かざる」の積極姿勢を貫き、全力投球でまちづくりに取り組む覚悟であります。今年も頑張るぞ！

匠瑳市長 太田安規

## 図書館だより



休館日…毎週月曜日  
臨時休館…4日(木)～10日(水)  
祝日開館日…11日(木)9時～17時

### ★蔵書点検を行います

年1回の本の点検「蔵書点検」のため、4日から10日まで臨時休館します。蔵書点検とはお店でいう「棚卸し」のこと。本一冊一冊を点検することで、「返却ミスや紛失資料はないか」「資料が別の棚に並んでいないか」などを確認し、図書館を最適な状態に保ちます。

### ★返却ポストをご利用ください

休館中も本・雑誌は「返却ポスト」から返却できます。DVD・CDは開館時にカウンターへお持ちください。

### ★雑誌をお譲りします(11日～)

リサイクルコーナーを設置して、古くなった雑誌類をお譲りします。

### 今月のイベント

★2月のおはなし会(八日市場図書館)  
毎週土曜日(6日除く)14時～約30分間  
☎八日市場図書館 ☎73-3746(17時まで)

### 寄付(2万円以上)

#### ●社会福祉協議会へ

銚子商工信用組合 信友会様より  
…30,000円  
匿名の方より …96,989円

## 文芸コーナー

### 短歌

小泉 泰清 推薦

冬の日膨らむ布団に四肢のぼし自然の恵みありがたきかな

平木 大木ヨシ子

霜月のこの温ときに露地野菜育ち過ぎしを農婦なげけり

若潮町 伊藤登美枝

道の辺に枸杞の実赤く色づくにしばし足止め見入る冬の日

八日市場イ 木島 仁美

遠き日の磯原の海今にして雨情の唄を偲び見る月

内山 久古美智子

一日をば無事に過ごせし喜びを臥所に願う明日も安かれ

椿 日色 和江

落葉散る社の道に初冬の陽紅や黄色に木の葉を照らす

南神崎 大木 洋一

今ぞ知る世界の悲劇前にして祈る姿の尊きことを

春海 八角 宗林

### 川口 城司 推薦

擦る墨の香り満ちきて半切に一気に書けり干支の申の字

栢田 渡辺 重雄

丈高き山茶花ま盛り塀越えて道路に花びら撒くこと散らす

野手 石田 秀子

正座して祖母の寝巻を縫ふ母の夜なべ姿を懐かしみをり

今泉 小川みさ子

店員ら立ち位置決めてにこやかに開くデパートのドア正十時

栢田 石田 治

### 俳句

八木 佐久司 推薦

初風やふるさとの黙かぎりなし 八日市場八 大川 宣子

# わに口

入山崎を歩く

入山崎区(吉田地区)は古くは「山崎村」と呼ばれ、1635年に多古藩の領地となったとき、入山崎村と南山崎村とに分割されました。

同区の日蓮宗・金蓮寺は1314年に開かれたと伝わりますが、1594年の記録に見られる「山崎常住房」が同寺の前身と考えられます。現在、本堂には、日蓮像とともに七面天女像がまつられ

ています。日蓮宗では「七面大明神」とも呼ばれ、安産守護の神として信仰されています。この像は、もとは金蓮寺近くの七面堂にまつられていたと伝わっています。

昨年暮、かつて七面堂の正面軒先に吊り下げられていたと考えられる「わに口(鰐口)」が寺に奉納されました。製造のわに口は、直径26cmほどで「下総国香取郡匠瑳庄山崎金蓮寺」と刻まれ、「大徳院と檀家」が願主となったとあります。七面堂に奉納された年代はありませんが、大徳院が同寺21代住職で1657年に亡くなっている



70年余りを経て金蓮寺に奉納された「わに口(鰐口)」

ので、それ以前と考えられます。郡名や地名に「匠瑳庄」が使われる例は、この地域で江戸時

代初期に見られます。

金蓮寺の七面大明神は多古藩主ゆかりの像で、老女の夢の中に現れた大明神の「東方の山里の徳の高い僧の住むところ」にまつられたい」とのお告げで山崎村が選ばれたといえます。1720年には飯高檀林52代化主(檀林長)による縁起書がまとめられ、その後、版木刷りが出されるなど、広く信仰を集めました。

入山崎村は1850年まで多古藩領でしたが、領主が変わったことや1853年の「賽銭箱」が残されていることなどから、七面天女像はこの頃に七面堂から金蓮寺本堂に移されたのかも知れません。明治中ごろにも「安産守護神」として各婦人講社からの奉納品があります。

今回、奇妙な檀家から奉納されたわに口は、1746年に製造された梵鐘(釣り鐘)とともに太平洋戦争で供出させられたのかも知れません。それから70年余りを経て、再び七面天女像の前に供えられました。

(市文化財審議会委員)

依知川雅一

関秘書課広報広聴班

☎73・0080

老いの掌に唾ひと吹きや鍬始

八十路坂艱難辛苦大旦

潮騒に身を浸しけり初日の出

三日はや境内はしる巫女ふたり

あまねく日住み旧郷の初山河

初筑波群青に冴え利根白し

子等帰り片付けといふ初仕事

寒風の畦ひと本の水仙花

初夢や入試の積分解けぬまま

松茸をいただき迷ふ料理かな

横須賀 岩井 やす

八日市場口 高安せい子

内山 椿 和枝

長谷 宇野とし子

若潮町 光瀬甲江子

若潮町 最上 峻

八日市場イ 椎名 貴寿

栢田 伊藤 定子

栢田 櫻井富美雄

野手 佐藤 晃子

## 川柳

鈴木十世志 推薦

万華鏡覗くとそこは別世界

シヨウウィンドー流行服は覗くだけ

通帳の残高ニヤリ覗き見る

にわか雨母待つ子等の覗く窓

長風呂へ心配性の嫁覗き

覗き見る見えぬ隣の晩御飯

覗きたい三途の川の向こう岸

宇宙から地球を覗く科学の目

飯高 林 サダ子

木積 佐久間美智子

八日市場ホ 大木波津恵

八日市場ホ 菱木 静枝

飯塚 鈴木ツネ子

東小笹 江波戸京子

堀川 勝又 康之

八日市場イ 常世田やす子

## 川口城司 推薦

栢田 石田 津

雌猫が添寝してくれ年明け

## 力作 募集中

あて先：匠瑳市秘書課広報広聴班

〒289-12198

匠瑳市八日市場八793番地2

☎73・0080 FAX72・1114